



【提案・要望先】 総務省、国土交通省、環境省

## 1. 提案・要望内容

### (1) 国直轄事業による侵略的外来水生植物対策の抜本的強化

- 環境省が実施している直轄防除事業について、県事業等との役割分担のもと、特定外来生物の一義的防除主体としての対策の抜本的強化

### (2) 滋賀県や琵琶湖外来水生植物対策協議会が行う侵略的外来水生植物対策への支援

- 生物多様性保全回復施設整備交付金および生物多様性保全推進支援事業交付金による支援の拡充
- 地方公共団体が行う侵略的外来水生植物対策に対する地方財政措置の拡充

### (3) 瀬田川での防除と下流域への流出・分布拡大の防止

- 瀬田川におけるオオバナミズキンバイ等の防除対策のさらなる充実

#### <概算要求等の状況>

【環境省】特定外来生物防除等推進事業 2.7 億円 (H29 予算 1.9 億円)  
生物多様性保全推進支援事業 70 百万円 (H29 予算 75 百万円)  
生物多様性保全回復施設整備事業 1 億円 (H29 予算 1 億円)

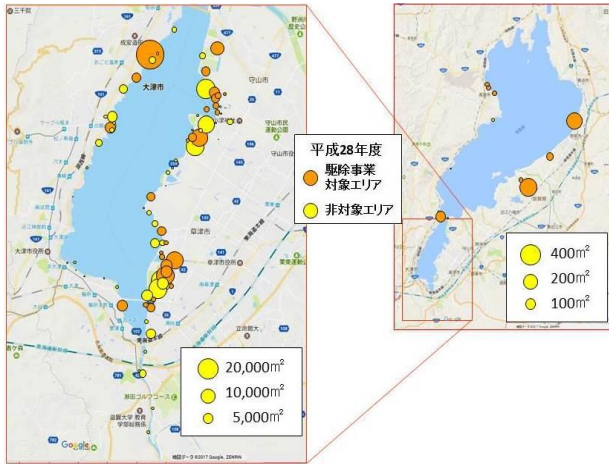
## 2. 提案・要望の理由

- 滋賀県では特定外来生物であるオオバナミズキンバイ・ナガエツルノゲイトウの大規模繁茂による被害が既に生じているだけでなく、新たに琵琶湖下流域での生育も確認されるなど、琵琶湖での対策は引き続き緊急を要する状況
- 深刻な被害が既に生じており、今後、以下のような懸念を有する  
《既に生じている被害》  
①船舶の航行障害                      ③水田への侵入                      ⑤水質・水産資源への悪影響  
②漁具への絡み付き                      ④下流域への流出                      ⑥湖畔の植生への影響
- この危機的状況を前に、「国民的資産」である琵琶湖を守るため、県では「管理可能な状態」を目指して懸命に防除を進めているが、琵琶湖でのさらなる対策強化のための直轄事業の抜本的強化や、県や協議会が実施する事業への財政的支援の充実が必要不可欠
- 琵琶湖からの唯一の流出河川である瀬田川においても約 5,600 m<sup>2</sup>の生育を確認しており、淀川など琵琶湖下流域へのさらなる分布拡大を防ぐためにも、瀬田川における防除への取組のさらなる充実が必要

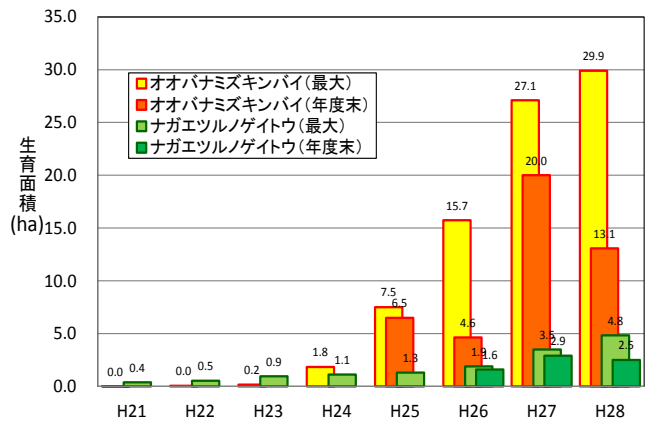
## (本県の取組状況と課題)

### ●オオバナミズキンバイ・ナガエツルノゲイトウの生育状況・対策

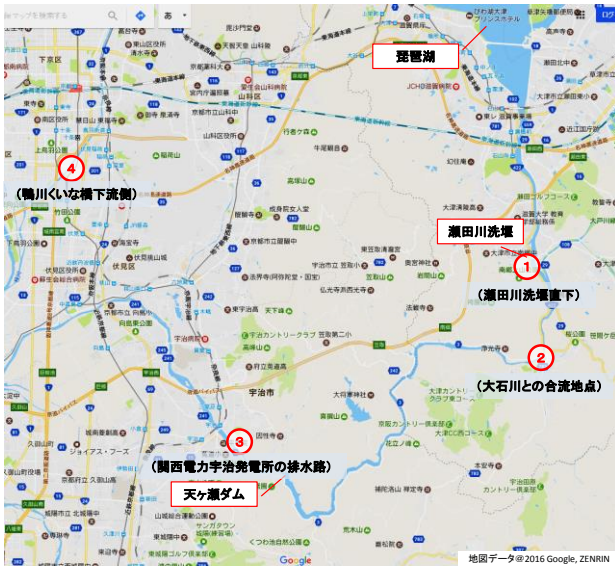
#### ＜オオバナミズキンバイの生育状況＞



#### ＜生育面積の推移＞



#### ＜琵琶湖下流域における生育状況＞



#### ＜対策予算の推移＞

予算内訳		H26	H27	H28	H29
協議会事業	総額	64,000	46,000	354,683	333,050
	(県費)	53,000	35,000	333,475	318,050
	(国費)	11,000	11,000	21,208	15,000
県直営事業	総額	-	-	-	23,000
	(県費)	-	-	-	18,000
	(国費)	-	-	-	5,000
その他県費等	3,600	8,100	25,609	23,249	
国直轄事業	16,500	16,200	23,000	30,000	



### ●平成29年度の取組

#### ①侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業【341,050千円】

＜琵琶湖外来水生植物対策協議会への補助＞【318,050千円】(国費内示：15,000千円(申請：25,000千円))

＜生物多様性保全回復整備事業(県直営)＞【23,000千円】(国費内示：5,000千円(申請：18,000千円))

【事業内容】徹底的な駆除、駆除済区域の巡回・監視・早期駆除、処分、生育面積調査、モニタリング等の試験調査、流出・拡大防止策(流出防止ネット・遮光シート)

#### ②外来生物防除対策事業(県単独事業)【4,300千円】

【事業内容】広報・啓発、ボランティア等多様な主体との連携による駆除

#### ③水産多面的機能発揮対策事業【18,949千円(国費：13,264千円)】

#### ④特定外来生物防除等推進事業(国直轄事業)

#### ⑤県・地元自治体職員、国土交通省琵琶湖河川事務所、環境保全団体、漁協、学生ボランティア等による自主的な駆除活動

#### ⑥その他、県土木事務所、地元自治体、水資源機構等が独自で駆除事業を実施

### SDGsとの関連

○ 河川、湖沼を含む水に関連する生態系の保護・回復に寄与(目標6)

○ 内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用の確保に寄与(目標15)